

水と緑のある 安心して心豊かに生活できるまち

真崎地区 自治会だより

No.17

発行 平成28年2月25日
編集 真崎地区自治会
(企画・総務部会)
電話 ☎283-4477
真崎コミュニティセンター
mas-comi@vill.tokai.ibaraki.jp

ワクワクFOODフェスティバル2016を開催します！

今年も、おいしい食べ物を食べて、楽しく遊べるイベント「ワクワクFOODフェスティバル」を開催します。この地域の食材や手作り料理を準備してお待ちしています。ご家族、ご友人でお誘い合わせいただき、お越しください。

- 日時** 平成28年3月5日(土) 午前10時～午後2時
- 会場** 真崎コミュニティセンター (雨天決行)
- FOOD** 石窯ピザ、お赤飯、カレーライス、コロッケ、豚汁、フランクフルト、焼きそば、珈琲など
- 催事** 革工芸教室、ベーゴマ、けん玉、型紙式紙飛行機、竹とんぼ、村松小学校吹奏楽演奏など
(3月6日に村松小学校の校庭で紙飛行機体験を予定)
- 抽選会** 真崎地区内商店一押しの豪華景品が当たります。抽選券は、当日会場で1人1枚配布します。
(配布終了11時30分)【注意:代理での受取りはご遠慮願います。】



同時開催 とうかい環境村民会議による展示、スポーツ推進員によるニュースポーツ体験会

起震車（地震体験車）がやってくる！

3月5日のワクワクFOODフェスティバルに合わせて、「起震車」が真崎コミュニティセンターにやってきます。

平成23年3月11日、多くの方があの時の揺れを覚えていると思います。しかし、日に日にあの日感じた揺れのことは薄らいでいるのも現実です。

あの日を経験した方はもちろん、まだ幼かった子供たちにこれからへの備えとなる体験をさせてあげてはいかがでしょうか。参加体験できる人数に限りがありますので、ぜひお早めにご来場いただき、「起震車」で“揺れ”を体験してみてください。

<体験時間：午前10時～正午 対象は小学生以上 先着順>



目次

- ・ FOODフェスティバル／起震車で体験 … 1
- ・ 防災訓練の様子 … 2
- ・ 役員会及び各専門部会の活動報告 … 3
- ・ 真崎地区社会福祉協議会 … 4～5
- ・ 青少年育成東海村民会議村松支部 … 6～7
- ・ 今年度の表彰者／お知らせ … 8

平成27年度 防災訓練 (10月24日)

真崎コミュニティセンターにて3回目となる「防災訓練」を実施しました。『地域の共助の力』を訓練や体験を通じて積み重ねています。避難が必要な災害発生時は、コミセンにお越しください。そして力を合わせましょう！



開会式

←開会式は、避難時には滞在場所となるホールで実施。ここを8区画に分けて使用することができます。

→ コミセンへの避難者を把握するのは重要な仕事です。食料の配給を受けるにもコミセン滞在者の数は大切な情報です。



受付対応



心肺蘇生法/AEDの訓練

←万人が必要とする大切な訓練。消防署の専門の方の指導を受けました。1秒でも早く処置が開始できるよう定期的な訓練が重要です。

→ 車いすに乗ることで補助を受ける際の不安や不自由さを学びました。補助する際にどのような配慮ができ、必要とされているか体験が必須です。



車いすの補助訓練



非常食運搬訓練

←車が使えない非常時はリアカーにより提携している商店から食料などを運搬します。荷を崩さないように運搬するのは難しいです。

→ 発電機は、コミセンの外トイレ脇の井戸を動かすために必須です。起動の手順は簡単。コツが必要などころを体験しておけば安心です。



発電機操作訓練



リアカー組立体験

←非常時は運搬するものが多くなります。そんな時はリアカーが頼りになります。

→ 今回は『ビニール袋ご飯』に挑戦。一食分を袋に小分けして、炊かずにゆでます。炊いたご飯と大差なく食べることができました。



炊き出し訓練



消火器の取扱訓練

←火災時に大事なのは「初期消火」。屋外では風上から行うなど、正しい使い方を学び、火災拡大を防ぎましょう。

→ 負傷した方を安全な環境へ運搬する方法を学びました。非常時に役立つ毛布や衣服を活用した運び方、一人でも移動させられる方法などを知ることができました。



担架訓練

役員会及び各専門部会の活動報告

地区自治会役員会及び運営委員会

水と緑のある 安心して心豊かに生活できるまち

毎月定例役員会を開催するとともに、適宜運営委員会を開催し、自治会の行事や地域の課題について話し合っています。今年の防災訓練は、食料を実際に運搬する訓練を行うなど、項目を工夫して実施しました。引き続き、真崎地区に住みたくなる、住んでよかったと思えるような地域にするための協議を行っていきます。



防災訓練での様子



朝市の様子



農・工・商部会

地域連携による豊かな生活ができるまちづくり

12月12日に開催された村民会議村松支部の餅つき、しめ飾り作りに合わせて朝市販売を行いました。また、朝市は毎月第3水曜日(8、12月除く)にコミセンの玄関前と舟石川三区集会所で開催しています。新鮮な野菜を安く販売していますので、是非お越しください。

建設・環境部会

花と緑に囲まれた、快適で環境にやさしいまちづくり

毎年春と秋に地区内10か所の花壇に季節の花を植栽しています。今秋も小雨がちらつく中、花植えを行いましたので、花壇へ見に来て楽しんで頂ければ幸いです。

また、昨年引き続き、3月の「FOODフェスティバル」にて、「とうかい環境村民会議」と共同で展示を行います。真崎地区では、家庭からの可燃ゴミが増えていて、ゴミが増えると村の税金から支出している焼却料金も増加することになります。このため、生ゴミや可燃ゴミの減量を目指す行動の方法を皆さんにお知らせする予定です。環境と村のお財布に優しい取り組みを一緒に学びましょう。



植栽後のコミセン花壇と部会員

企画・総務部会

地域を愛し、人がつながるまちづくり



企画・総務部会の様子

地区自治会だよりNo.16を平成27年9月に発行し、本号の発行をもちまして今年度も真崎地区だよりの発行を無事終えることができました。

当部会はワクワクFOODフェスティバルの企画を担当しています。多くの方にご参加いただくと幸いです。また、参加した方からのご意見や感想をお待ちしております。来年度も皆さまに必要とされる情報が提供できるよう地区自治会だよりの編集を行っていきます。

福祉部会 真崎地区社会福祉協議会

長寿ふれあい敬老会 H27. 9.16 (真崎)、11.18 (舟三区)

長きにわたり地域の発展に寄与された高齢者の方に対し、感謝と敬意の気持ちを込めて「長寿ふれあい敬老会」を真崎コミセンと舟石川三区集会所の2か所を会場にして開催しました。

真崎コミセンでは、「邦楽の会」による琴と尺八の演奏を聞いた後、「コスモス」の皆さんと懐かしい歌を歌って楽しい一時を過ごしました。舟石川三区集会所では、区内の有志、スタッフの皆さんによる和太鼓やハーモニカ演奏、演芸、コーラス、フラダンスなどの演目に大いに盛り上がりました。いつまでも元気で健やかに過ごしていただくことを願っています。



六段の調べ、蒼生、流星を演奏 青い山脈、リンゴの歌、異国の丘、高原列車は行く等々



区内の皆さんによる練習に練習を重ねた自前の演目披露に、お腹を抱えて心から大笑い

世代間交流会 (小学生との交流会) H27. 10. 7

高齢者の生き甲斐づくりや社会参加、子ども達の地域文化の目覚め、伝統行事の伝達の意味から村松小学校4年生児童と75歳以上の高齢者や先生、PTA役員、社協関係者が参加して、真崎コミセンで世代間交流会を行いました。児童からの歌のプレゼントがあり、高齢者からは昔の生活や農業に使った道具を、実際の物を見ながら説明をしてもらいました。

昼食後は、なぞなぞやクイズをとおして会話が弾み、交流を深めることができました。



RPG、たからもの、もみじ 昔の道具の使い方の説明 高齢者と児童との楽しい会話

ふれあい協力員研修会 (調理担当者研修) H27. 12. 11

ふれあい部会では調理担当者研修を年2回実施し、毎月のふれあい食事会や敬老会、世代間交流会での食事の提供に役立てています。保健センターより講師の先生をお招きし、食中毒の予防について講話いただき、引き続いて調理実習を行いました。

ウイルスによる食中毒は“冬”に多発しており、これからの季節は特にノロウイルスには厳重な注意が必要です。予防のポイントは健康管理、手洗い・うがい、食品の十分な加熱、消毒です。

調理実習では食材に含まれる塩分を考慮し、調理時に加える食塩は僅か「0.4g」で、主食、主菜、副菜、デザートは食塩相当量は「1.7g」の減塩メニューです。食材に含まれる塩分量は普段見落としがちですが、これからは意識して調理に役立て、健康的な食を提供したいと感じました。作った料理はみんなでおいしくいただきました。



先生の講話を熱心に聞きました 当日のメニュー、「減塩メニューでもおいしいね」と完食

●スポーツ吹矢講習会 会員募集

保健部会では、今大変人気のスポーツ吹矢の会員を募集しています。講師の先生の親切な指導により初心者でも安心して始められます。

開催日時 毎週木曜日 9時30分から11時30分 於：真崎コミセン
会費 500円/月
申し込み 直接または電話で真崎コミセン (TEL 283-4477) へ

■便乗詐欺やニセ電話詐欺に注意しましょう■



教育
部会

青少年育成東海村民会議村松支部

教育部会は、地区小中のPTA（先生と保護者）と共に、青少年育成村民会議を運営し、様々なイベントを通じ、地域ぐるみで青少年の健全な育成を図ることを目的に活動を進めています。

釣り大会

10月17日(土) 参加者総数 175名

中央排水路

朝まで残った雨も上がり、暖かい陽気のなか、多くの親子に参加していただきました。昨年より1週間遅い開催でしたが、釣果は例年並みで、30cmオーバーのニゴイを2匹も釣り上げて大物賞に輝いた子や、ひとりで3匹、4匹と釣り上げて大漁賞に輝いた子もいました。その他にも、初めて釣りを体験した子、来年のリベンジに燃えている子など、それぞれに楽しんでいただけたかと思います。また、運営のお手伝いをして下さいました高校生会の皆様、賞品の高級竿を提供して下さいました佐藤房明さん、イベントを応援して下さいました皆様、ありがとうございました。



餅つき大会・しめ飾り作り

12月12日(土) 参加者総数 230名
真崎コミュニティセンター

穏やかで暖かい陽気のなか、恒例の「餅つき大会・しめ飾り作り」を開催しました。前日から多くの皆様が集まっていただき、材料の下ごしらえと会場準備をおこないました。当日は朝から滝坂住宅の皆さんを中心にかまどに火を起し、3台のせいろで次々ともち米を蒸かし、大釜で豚汁を調理しました。若い(?)お父さん達は、地区の皆様の指導の下、慣れない手つきで杵をふるって餅をつき、子どもたちも何度も並んで餅をつきました。中学生には、おもちのとりわけや配膳を手伝ってもらいました。多目的ホールでは、シルバー人材センターの指導員さんの指導のもと、しめ飾り作りが行われました。新年を迎えるための日本の伝統的な年越し行事を、三世代の住民が一緒になっ

て体験し、楽しむことができました。行事に参加した皆様、協力して頂いたたくさんの皆様、ありがとうございました。



村小「鬼の的」リニューアル

10月25日(土)～11月7日(土)

村松小学校の校庭に設置されていた古い投的板（通称「鬼の的」）が、「おやじの会」の皆さんの数週間にわたる作業と、PTAの皆様のご寄付とご協力により、リニューアルされ、村小まつりで披露されました。村民会議からも材料の一部を補助し、子どもたちが製作を手伝う機会を作ってもらいました。新しい投的板は黒板型で、チョークで好きな的を描くことができます。「おやじの会」の皆さんに感謝！



青少年育成東海村民会議村松支部の事業に日頃からご協力いただきましてありがとうございます。村松支部は、自治会員（教育部会員）、PTA役員、学校教員で構成され、地域ぐるみで青少年の健全な育成を図ることを目的に活動しています。この事業は、地区内の皆様の一世代300円の会費などを基に運営されております。

表彰者紹介

本年度も真崎地区では多くの方々が地域のために活動されており、以下にご紹介いたします。

平成27年度 真崎地区で表彰された方々と表彰名（敬称略）



表彰名	氏名	備考
全国自治会連合会会長表彰	黒羽根 弘一	平成27年度全国自治会連合会石川県大会
茨城県 知事感謝状	中野 トキ	第54回「茨城県更生保護大会」

広報とうかいより

子供たちも頑張っています！村松小学校の表彰をご紹介します。

表彰名	備考
茨城県体力づくり優秀賞	三年連続
第38回小学校管楽器フェスティバル東日本大会出場	県代表
第50回茨城県アンサンブルコンテスト 金賞 金管五重奏 銀賞 クラリネット三重奏 銀賞 打楽器四重奏	
平成27年度TBSこども音楽コンクール 優秀賞	
第55回茨城県吹奏楽コンクール小学校の部 銀賞	

村松小学校及び広報とうかいより

ワクワク FOOD フェスティバル コーナー PICKUP

～ ニュースポーツ体験 ～

オーバルボールやペタンクなどのニュースポーツで一緒に遊びましょう。幅広い年齢の方にお楽しみいただけます！



～ 包丁研ぎ ～

ご自宅の包丁を研ぎます!!
10時30分までに
お持ちください。
最大20丁限定です！



大好評！とうかい環境村民会議による展示も行います

【編集後記】

社用で都外近郊に仮住まいして2回目の年を越えました。こちらでも毎月、街の広報誌と年末には在住の自治会から年報と最寄りの神社の御札が届けられ、地域の息吹を感じます。この真崎地区自治会だよりもこの地区に住む皆さんへ、専門部会の活動やFOODフェスティバルを始めとする自治会活動を伝える良い機会になれば良いと思います。

【H.M.】

*このたよりは、村の地域づくり推進事業、地区社会福祉協議会、青少年育成東海村民会議村松支部の補助金等によって発刊しました。